

麻生区区民会議 第15回若い世代が住みやすいまちづくり部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成28年2月26日（金）午後3時00分～午後5時00分
- 2 開催場所：麻生区役所第4会議室
- 3 出席者：[専門部会委員]金光委員、白井委員、菅野委員、山田委員、吉垣委員
（欠席）石井委員、上野委員、梶委員、志村委員、高橋委員
[事務局] 企画課 井上課長、白石担当係長、佐藤 [コンサルタント] 佐藤
- 4 傍聴者：1名
- 5 議事

（1）調査審議課題の検討について

①フォーラムについて（振り返り）

【主な意見】

- ・アンケートの結果について、いくつでも回答してよいものについて、集計の仕方が違うので、修正が必要。
- ・アンケートの結果から、麻生区の魅力として感じる項目のうち、子育てしやすいが低いが、これは、回答している世代が60歳以上と、子育てを既に終えている高齢者なので、魅力として感じていないのではないか。
- ・アンケートの意見の中に、川崎市なので公害のイメージを持っているとあるが、回答している世代は高齢者であることから、昔のイメージで回答しているのではないか。現在は公害のまちとしてのイメージは無くなってきているのではないか。
- ・若い世代部会としてフォーラムを開催することについて、今回のような大きなフォーラムを開いたとしても、内容的に一般の人はこない。
- ・フォーラムではなく、モデル事業的に開催するのはどうか。
- ・観光協会や文化協会など魅力を発信している団体を集め、意見交換会のようなものを開催し、魅力を発信することの必要性等を共有する場にできないか。
- ・開催するに当たり、どの団体呼ぶのか、また、誰が呼ぶのかを検討する必要があるが、次回部会までの間に一度勉強会を開き、検討する必要があるのではないか。
- ・意見交換会等を開く前に、団体に対してアンケートを取るなり、ある程度、説明をして同意してもらわないと、集まらないのではないか。
- ・提言書を作り上げて、それを団体に送ってみて趣旨を理解してもらってから、会議等を開けるのではないか。

②報告書（案）の内容について

【主な意見】

- ・子育てフェスタのアンケート結果について、取り上げ方をもう少し変える必要がある。
- ・結婚、出産をきっかけのデータを載せた方がよい。
- ・麻生区の魅力のうち、PRしたらよい魅力について、緑・治安の次に、学校環境が良いことがあげられている。沿線に私立学校がよいこと、小中学校の環境も良いことが原因ではないか。
- ・新百合ヶ丘が麻生区だということ、マッチングをさせていけないといけない。
- ・芸術というまちや緑、自然が多いことから、田園文化都市という言葉で表現をしたがどうか。
- ・実現という言葉を入れていると、まだ若い世代住みやすいまちではないと捉えられてしまう。調査・審議の結果から、住みやすいことが判ったのだから、若い世代が住みやすいまちあさおの実現ではなく、周知をするという言葉に変える必要がある。

③提言の内容について

【主な意見】

- ・今回委員から様々な提言の案が出されたが、これは報告書に資料として載せていくのでよいのではないか。
- ・今回出た提案について、もう一回吟味する必要がある。時間に余裕がないので、一度勉強会を開いて検討してみてもどうか。
- ・魅力の中身には、緑、自然であれば里山フォーラムが活動している、子育てではこういった団体が活動しているといった情報を書き込むとより分かりやすくなる。
- ・やまゆりの記者の人たちに麻生区の魅力を調べてもらい、それを記事にしてもらい、発信してもらえればよい。地元の人たちが作り上げるというのが注目を集め、ヤフーに取り上げられることがある。
- ・記者の人たちが麻生区でこんな子育てをしましたという内容を集めて、子育て専用のホームページ等に掲載するのはどうか。
- ・麻生区の魅力を集めた結果や冊子などを麻生区のHPに掲載していくとよい。
- ・やまゆりで空き家対策をやってもよいという意見が出ている。区から委託を受けているやまゆりであれば、不動産業界からも信頼を得やすいのではないか。
- ・活動団体達がそれぞれ人を集めている。そういったことを共有するのはどうか。
- ・麻生区に満足しているという声を出していくことで、周りに広がっていくのではないか。
- ・人口が今後減っていくと、スーパーが減ったり、業者が撤退していくことが想定される。麻生区に住み続けてもらえるようイメージをしっかりと作っていく必要がある。また、世代間で交流も必要。
- ・魅力をもつ団体で連携とあるが、区民会議でできることは、今魅力ある活動をしている団体が若い人たち向けのPRと一緒に、やっていくという申し合わせができるかということ。それができるのであれば、誰がどのように情報発信していくことではないか。
- ・組織的な活動は難しいが、会議といった形で、区民会議で団体を集め、理解してもらい、周知することで、伝えていくことができるのではないか。
- ・目新しくはないが、目を引くキャッチフレーズがあるとよい。
- ・麻生区ホームページのトップページの作りをもっと判り易く変える必要がある。→トップページについて、川崎市の場合7区で統一した形をとっているため、大きく変えることはできないが、トップページに画像を載せてリンクを貼ることはできる。

【決定事項】

- ・モデル事業や提言の内容について、3月11日（金）午後3時から第7会議室で勉強会を行い検討する。

④その他

事務局から区民会議宛てに届いた意見の紹介とかわさき市民アンケートの空き家の状況について説明。

【主な意見】

- ・空き家をシェアハウスとして活用していくのであれば、地域の理解を得る必要がある。また、細かなルールづくりをし、それを守ってもらう必要がある。

(2) 次回について

- ・勉強会の内容を踏まえて、3月の部会で提言の内容等の確認を行う。

以上